

## 平成 18 年度事業報告

当財団では、展示面積 70,000 m<sup>2</sup>を有する国際見本市会場「インテックス大阪」の管理・運営を行うとともに、関係各方面に対して一層の営業推進活動に努めたほか、経済交流事業については、ワールドトレードセンター(WTC)やビジネスパートナー都市(BPC)などのネットワークを活用しつつ、国際ビジネス活動支援及び企業誘致促進事業を行うなど、大阪経済の振興・発展・国際化を図るための諸事業を実施した。

平成 18 年度に実施した主な事業は次のとおりである。

### 1. インテックス大阪の管理・運営

- (1) 大阪市からの委託を受けて、インテックス大阪及び便利施設の管理・運営を行い、平成 18 年度は 124 件の見本市・展示会等が開催された。このうち新規の見本市・展示会としては、毎年上海で開催される商品交易会の初の海外展となる「中国華東輸出入商品交易会 2006 大阪」のほか、長年の営業活動が実を結び、美容業界関係者向けの専門見本市「ビューティーワールドジャパンウエスト」の誘致に成功した。
- (2) 比較的規模の大きな展示会・見本市としては、4月に金型展「INTERMOLD 2006」が、7月には6年ぶりの大阪開催となる「下水道展'06大阪」、9月には「FOODTECH 2006 / JAPANFOOD 2006」、また、2月には、釣具とアウトドア用品の見本市「フィッシングショー-OSAKA 2007」や、自動車・バイクのアフターパーツのモーターショー「大阪オートメッセ 2007」が開催された。
- (3) インテックス大阪の多面的な活用を示すイベントとして、7月には全日本ネイリスト選手権「ASIA NAIL FESTIVAL IN OSAKA」が、12月には、初めての年末年始営業となるロックフェス「COUNTDOWN JAPAN 06/07 WEST-」が開催されたほか、1月には「介護福祉士国家試験」の会場としても利用された。

### 2. 営業推進事業

- (1) 各種見本市・展示会等がインテックス大阪で開催されるよう首都圏・関西圏の各種業界団体や主催者等を継続的に訪問し誘致活動を行った。

また、東京において「東京交流会」を開催し、展示会・見本市の主催者団体や関連業界の役員等と直接面談する機会を持つことにより、インテックス大阪での展示会・見本市の開催実現に向けたセールスプロモーションと新規展示会誘致に向けたネットワークづくりに努めた。

一方、大阪においては、営業推進部と国際部が共同で、在阪の主催者及び国際部 I B P C (International Business Promotion Center)の会員を対象に「インテックス大阪フォーラム」を開催し、大阪経済の活性化と都市再生を図るためのセ

ミナー及び交流・懇親の場を設けることにより、P Rと利用促進に努めた。

- ( 2 ) 我が国の7大展示施設で結成された「大規模展示場連絡会」に参画し、新規需要開拓のための共同研究調査事業を継続実施した。また、日本貿易振興機構 (JETRO) が主催する「見本市・イベント研究会」等に参加し、見本市事業や調査活動の研究を通じて新しい展示会のビジネスモデルの構築や出展者・来場者に対する新しいサービスの情報収集を行った。
- ( 3 ) インテックスビジョンにより、イベント情報を放映するとともに催事記録ビデオの製作等、催事サポートを行った。また、インテックス大阪の施設紹介パンフレットやホームページ (<http://www.intex-osaka.com>) 等、多様なメディアを通じてインテックス大阪の宣伝を行った。
- ( 4 ) 「大阪ベイエリア連携会」に参画し、コスモスクエア地区の集客施設と共同でイベント情報誌「ベイエリア NOW」を発行するとともに、ベイエリアマップの作成配布やホームページの開設など、ベイエリアへの集客に努めた。
- ( 5 ) 自主企画事業として、11月に「陶芸ジャパン 2006 彩りの器市」を開催した。今回で12回を迎え、多角的に陶芸の魅力に触れることのできる秋のイベントとしてインテックス大阪の稼働率向上と、P Rに貢献した。

### 3. サービス提供事業

インテックス大阪に付随する駐車場の運営管理を行うとともに、インフォメーションセンターにおいて、館内・交通などの各種案内、共通食事券の販売、宅配便の取次、車椅子の貸出しなどの来場者サービスを行った。特に館内案内については、プラズマディスプレイを用いた案内表示装置により展示館及び会議室の案内充実に努めた。また、ビジネスセンターにおいて、コピー、FAX、パソコン・インターネット利用などのビジネスサポートを行った。

### 4. 経済交流事業

#### ( 1 ) 国際ビジネス活動支援事業

大阪経済の国際化と活性化を図るため、ワールドトレードセンター (WTC) やビジネスパートナー都市 (BPC) などの海外ネットワークを活用して、大阪の中小企業の国際ビジネス活動を支援した。

貿易・投資・海外取引に関する専門的立場からのアドバイスやビジネス相談を年間600件程度行い、中国に関する専門相談も実施した。

輸出入促進のため、中国及びBPC提携地域の商品展示会を3回開催し、それに関する商談会も実施した。また、WTC関連で常設展示を2回開催するとともに、BPC提携協力先と商談会も開催した。

海外からの企業ミッションなどを56件受け入れるとともに、それに関する商談会等の開催協力を行った。また、現地企業とのビジネス交流を目的としたインドへ訪問団を派遣した。

ホームページ (<http://www.ibpcosaka.or.jp/j>) で、貿易引き合い情報・イベント情報・日本市場情報などを常時更新して提供しており、貿易引合掲示板を含め約 46 万件のアクセスがあった。

アジア太平洋地域から 14 名の中小企業幹部候補者並びに日系進出企業の現地採用幹部を受け入れ、経営管理者養成及び日本企業の経営理念への理解を深めていただくための人材育成研修を実施した。

市内中小企業者及び会員を対象に、情報交流会・貿易投資セミナー・各種研修会を 43 回開催した。

## ( 2 ) 企業誘致促進事業

大阪市へ進出を希望する国内外の企業を発掘し、助成制度の紹介をはじめとする広報活動や企業招聘事業など、大阪進出を促進するための各種企業誘致活動を行った結果、37 社が市内進出を果たした。

大阪への投資意欲を有する内外企業を対象にしたホームページや各種パンフレットを作成し、企業誘致のための助成制度、投資環境情報等の提供に努めた。

首都圏に進出している外資系企業等を対象とした東京での誘致説明会を開催し、大阪への進出を促進した。

シカゴで開催された「Bio 2006」見本市において大阪市の PR を行うとともに、サンフランシスコで誘致有望企業を発掘した。また、ムンバイでの BPC ラウンドテーブル会議開催に併せ、投資誘致セミナーを実施するとともに、誘致有望大学を訪問した。「2007 インターナショナル CES」では、出展を行ったほか、ラスベガス、サンタクララで企業誘致セミナーを開催、海外企業へ直接プロモーション活動を行った。

大阪への誘致が有望な外資系企業等 48 社を大阪に招聘し、ビジネスマッチングや各種コンサルティング等の支援事業を実施した。

成功報酬制を導入し、国内外の企業に精通したコンサルタント等を活用した重点産業の誘致有望企業の発掘を行い、2 社が市内進出を果たした。

「バイオ関連企業ビジネスプランコンペ OSAKA 2006」事業を実施し、上位 5 社の国内外企業を「バイオジャパン 2006」に招待出展させ、大阪でのビジネスパートナー発掘に努めた。

「第 2 回 Business Link 商売繁盛 at INTEX OSAKA」「CEATEC JAPAN 2006」「中国華東輸出入商品交易会 2006 大阪」「CORE-TECH 2006」に出展し、誘致説明会を開催した。

中国企業誘致専門スタッフを活用し、中国企業 9 社の誘致に成功した。

5. 理事会及び評議員会

(1) 第58回評議員会

開催日 平成18年4月19日

議 題 理事の選任について

(2) 第75回理事会

開催日 平成18年4月19日

議 題 常務理事の互選について  
事務局長への就任について

(3) 第59回評議員会

開催日 平成18年6月29日

議 題 理事の選任について  
寄附行為の改正について

(4) 第76回理事会

開催日 平成18年6月29日

議 題 平成17年度事業報告及び収支決算について  
寄附行為の改正について  
評議員の委嘱について

報 告 当面の経営目標について

(5) 第60回評議員会

開催日 平成18年6月29日

報 告 平成17年度事業報告及び収支決算について  
当面の経営目標について

(6) 第61回評議員会

開催日 平成19年3月29日

議 題 平成19年度事業計画及び収支予算について  
理事及び監事の選任について

報 告 評議員の選任について  
顧問及び参与の推薦について  
諸規程（就業規則、職員給与規定、処務規定）の改正について

(7) 第77回理事会

開催日 平成19年3月29日

議 題 平成19年度事業計画及び収支予算について  
理事長及び常務理事の選任について  
評議員の委嘱について  
顧問及び参与の推薦について  
事務局長の委嘱について  
処務規定の改正について

報 告 諸規程（就業規則、職員給与規定）の改正について